

2015年01月29日

## RobecoSAM社より持続可能性に優れた企業に選出 3年連続で「Industry Leader」および「Gold Class」に選定

住友林業株式会社（社長：市川 晃 本社：東京都千代田区）は、世界の代表的な社会的責任投資（SRI）評価会社であるRobecoSAM社（本社：スイス）より、「持続可能性に優れた企業」に選ばれるとともに、3年連続で最高位の「Gold Class（金）」に格付けされましたのでお知らせ致します。また、「Homebuilding Industry」において3年連続で「Industry Leader（最も評価が高い企業）」に選定されています。さらに、今回は「Industry Mover（昨年比最も得点が上がった企業）」にも選定されています。

RobecoSAM社は、毎年、世界の大手企業約3,000社を対象に経済・環境・社会面での取り組みについて評価を行い、59からなる各業種の上位15%の企業を「持続可能性に優れた企業」として選出し「The Sustainability Yearbook」に掲載しています。そのうち特に優れた企業を「Gold Class（金）」「Silver Class（銀）」「Bronze Class（銅）」として格付けしています。

今年度、「持続可能性に優れた企業」に選ばれた日本企業は39社、そのうち「Gold Class（金）」に5社、「Industry Leader（評価が最も高い企業）」に4社が選定されています。

住友林業グループは、創業以来320余年にわたり、「木」という再生可能な自然資源を活かし、総合住生活関連事業をグローバルに展開してきました。今後も持続可能な社会の実現に向け、事業を通じて社会課題の解決に貢献し、地域社会の発展と企業価値の向上をめざしてまいります。



以上

《リリースに関するお問い合わせ先》

住友林業株式会社

コーポレート・コミュニケーション室 石原・飯塚

TEL：03-3214-2270